学校番号	３０１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語演習Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科等	改訂版プレゼミ総合国語（浜島書店） 速読＋要約＆語彙チェック　２レベル　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１、２年次の現代の国語、論理国語、言語文化、古典探究において学習した読解力、表現力を深めよう。

2　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。	・目的や場に応じて効果的に話し、聞き、また適切な表現で文章を書き、自分の考えを深め発展させている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	・問題演習を通して、言葉に興味をもち、語彙を広げて、言語感覚を豊かにする。 ［教材］ 改訂版プレゼミ総合国語 速読＋要約＆語彙チェック２レベル	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c:・速読に意欲的に取り組み、積極的に活動に取り組もうとしている。″	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出
	″・接続表現の種類と働きを理解する。 ・文脈による文のつながりを理解する。″ ［教材］文のつなぎ方″ 正しい文を書く 改訂版プレゼミ総合国語 速読＋要約＆語彙チェック２レベル	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために、接続表現の種類や働きを知り、文章の中で適切に用いている。 b:[書]読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように、接続表現の使い方を吟味し、文章全体を整えている。 c原稿用紙の使い方、正しい文、わかりやすい文の書き方に重点を置く学習に対して積極的に取り組もうとしている。″	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出
	″・志望先についての情報を適切な方法で集める。 ・調べたこと、やりたいこと、自己PRの三つを結びつけて、説得力のある志望理由を書く。″ ［教材］ 改訂版プレゼミ総合国語 （志望理由を書こう）	b[書]において、目的や意図に応じて、志望先と自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。 c:情報を調べて集め、説得力のある志望理由を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出
	″・適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをする。 ・質問に対して、具体的で説得力のある答え方で答える。″ ［教材］ 改訂版プレゼミ総合国語 （面接にチャレンジ″）	a:話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解して使っている。 b:[話・聞]相手の反応に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 面接の場で自分のことを伝えたり、それらを聞いて批評したりしている。 c:面接の留意点や面接での言葉遣いについて興味をもち、意欲的に自己評価や相互評価まで取り組もうとしている。″	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出
	″・小論文の基本的な書き方を理解する。 ・意見を筋道を立てて書く。 ・原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。″ ［教材］ 改訂版プレゼミ総合国語 （小論文とは何か）	a:小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 b:[書]において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c:小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出
	″・統計資料から読み取ったことをふまえて論点を整理する。 ・統計資料から読み取ったことをふまえて小論文を書く。″	b[書]目的や意図に応じて、読み取った統計資料から適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出

	［教材］ プリント（統計資料を読み取って書く）	自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。 c:・統計資料から読み取れることをもとに小論文を書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。			
	″・話すことの順序を考えて、わかりやすいショートスピーチをする。 ・話し手が話しやすい聞き方をする。″ ［教材］ プリント(スピーチをしよう)	a:話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b:[話・聞]目的や場に応じて、情報を収集、整理して、内容を検討している。 聴衆に対してスピーチをしたり、それらを聞いて批評したりしている。 c:スピーチをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出
	・発想を広げるための方法を理解する。 ・テーマをもとに発想を広げて小論文を書く。″ ［教材］ 発想を広げて書く	b:[書]目的や意図に応じて発想を広げるための方法を理解し、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 読み手の同意が得られるよう、発想を広げたことをふまえて、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c:与えられたテーマから発想を広げて小論文を書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。″	定期考査	定期考査	ワークシート 課題提出

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１０　　）時間

・書くこと　…　（　　５０　　）時間

・読むこと　…　（　　１０　　）時間